

【 定期考査・評価の仕方・成績のあゆみについて 】

1 定期考査の計画について

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年				期 末 5		中 間 9		期 末 5			学年末 9
2年				期 末 5		中 間 9		期 末 5			学年末 9
3年				期 末 8		中 間 6		期 末 8			

- (1) 表の中の数字は5教科（国・数・社・英・理）、9教科（5教科＋音・美・保体・技家）を実施するという意味です。
- (2) 課題テストとは、与えられた課題（ワークブック、練習帳等）を中心に出題されたテストのことで、学力診断テストとは、既習事項の理解度をはかるテストのことです。

2 試験の結果について

「個票」（各教科と合計の得点及びそれぞれの平均点）と「度数分布表」でお知らせします。
個人の順位については出さないことにしています。

(例)

実際の用紙には、
受験したすべての教科の
度数分布が表記
されます

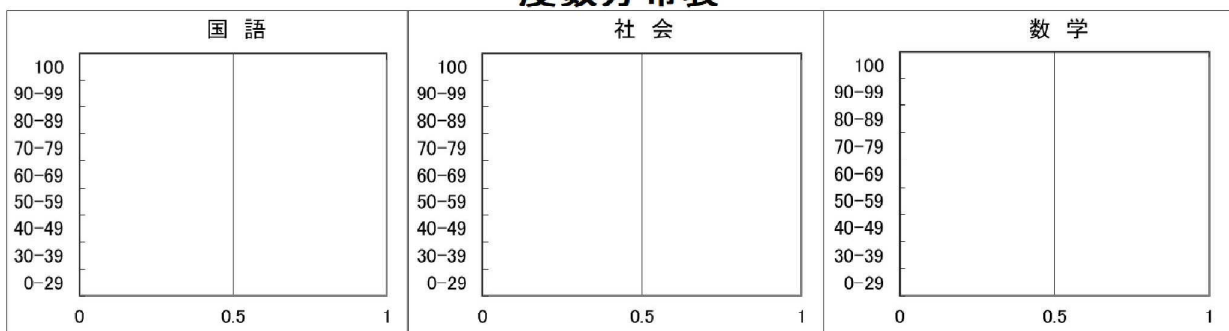
令和○年度 第○学年

学年末テスト

組 番 氏名

教科	国語	社会	数学	理科	英語	音楽	美術	保健 体育	技術 家庭	3教科 合計	5教科 合計	総合計
得点	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
平均点	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

度数分布表



3 評価・評定について

みなさんの学習の成果を見定めることを「評価」といいます。それぞれの教科の目標にどのくらい到達できているか（到達度）で評価します。

・観点別学習状況

A, B, Cの3段階で評価します。

- | |
|--|
| A：十分満足できると判断されるもの
B：おおむね満足できると判断されるもの
C：努力を要すると判断されるもの |
|--|

・5段階評定

観点別学習状況をもとに、1・2年生は学年末に、3年生は学期末ごとに評価します。

- | |
|--|
| 5：十分満足できると判断されるもののうち、特に高い程度のもの
4：十分満足できると判断されるもの
3：おおむね満足できると判断されるもの
2：努力を要すると判断されるもの
1：一層努力を要すると判断されるもの |
|--|

成績はテストの点数だけでつけるのではありません。また、他の人と比較するものでもありません。目標に到達した人は自信を持って次の目標に向かってください。到達できなかった人は、後どれくらいで到達できるか理解して努力しましょう。教科担当の先生も「評価したらそれで終わり」ということではなく、評価結果を指導の改善に生かしていきます。